



発行所 財団法人兵庫県消防協会 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号 編集発行人 岸谷義雄 定価 1部44円 (購読料は分担金を含む) 題字 井戸知事

「消したかな」 あなたを守る 合言葉

平成二二年秋の叙勲(消防関係)

伝達式が挙行

平成二二年秋の叙勲が一月三日に発令されました。叙勲の受章者(消防関係)は、全国で六四三名、うち兵庫県では、元消防団員・職員二〇名が叙勲の栄に浴されました。

受章者は、永年にわたり国民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防御するとともに、消防力の強化・拡充に尽力し、社会公共の福祉の増進及び業界の発展に寄与した消防関係の方々です。

また、この度は、昨年度末まで永きにわたり兵庫県消防協会長としてご尽力いただいた元三田市消防団長の関山巧氏(現協会名誉会長)が栄えある瑞宝小綬章を受章されました。

〈兵庫県下受章者(消防功労)〉

◎瑞宝小綬章

元三田市消防団 団長 関山 巧

元明石市

消防正監 河原 包行



伝達式に参列された方々

《全国消防関係受章者数》

瑞宝小綬章 四四名
旭日双光章 三名
瑞宝双光章 一〇六名
瑞宝単光章 四九〇名
計 六四三名

叙勲の伝達式は、平成二二年一月一〇日(水)午前一一時一五分より日本青年館大ホールにておいて執り行われ、総務副大臣から各代表者に叙勲が伝達されました。

◎瑞宝双光章

元尼崎市消防団 団長 生越 敏雄



元高砂市消防団 団長 山本 良樹



元姫路市消防正監 清水 敏昭



◎瑞宝単光章

元朝来市消防団 副団長 阿野 保司



元加古川市消防団 分団長 井上 正幸



元尼崎市消防団 副団長 織部 義晴



元神戸市西消防団 副団長 金月 賢司



元石出町消防団 副団長 久木田 雅典



元姫路市飾磨消防団 副団長 小林 茂



元神戸市西消防団 副団長 竹内 一郎



元篠山市消防団 副団長 寺本 則明



元芦屋市消防団 副団長 中路 則昭



元芦屋市消防団 副団長 縄岡 徹次



元姫路市飾磨消防団 副団長 野田 泰弘



元高砂市消防団 分団長 萩原 甫昭



元小野市消防団 副団長 松尾 義久



元加古川市消防団 副団長 宮永 宏



元西宮市消防団 分団長 山田 茂



第二回全国消防操法大会

福崎町消防団が初優勝の快挙達成!



小型ポンプの部で優勝した福崎町消防団

日本全国で操法技術ナンバーワンを決める第二回全国消防操法大会が蒲郡ポートレース場(愛知県蒲郡市)で一月一二日に開催されました。全国各地から出場隊、応援者など約五、〇〇〇人が会場を埋め尽くし、熱気に包まれました。各都道府県の大会を勝ち抜いた精鋭(ポンプ車の部二三隊、

小型ポンプの部二三隊)達が、その卓越した操法を披露し、会場を沸かせました。兵庫県からは、福崎町消防団が小型ポンプの部で一六番目に操法を披露しました。福崎町消防団の操法は、力み、気負いといったものがない、自然な操法を展開していることに目が奪われるとともに、真に操法の基本を身に付けた姿そのものでした。その結果、総合得点九〇点をはじき出し、見事悲願の優勝、兵庫県代表として初の快挙を成し遂げました。また、小型ポンプの部の優秀選手に二番員として出場した水田政晴さんが選ばれるなど、兵庫の消防操法技術の高さを改めて全国の方々に披露していただきました。なお、優勝した福崎町消防団からの寄稿及び大会結果を二面に掲載しています。

大会次第

- 一 選手団入場(九時〇〇分)
- 二 開会式(九時一五分)
 - ①日本消防協会旗入場
 - ②開会宣言
 - ③国旗掲揚
 - ④優勝旗返還
 - ⑤主催者挨拶
 - ⑥来賓祝辞
 - ⑦歓迎の辞
 - ⑧競技上の注意
 - ⑨選手宣誓
- 三 選手団退場
- 四 操法開始(二時〇〇分)
- 五 休憩
- 六 操法終了
- 七 訓練展示
- 八 表彰式(一六時〇〇分)
 - ①審査結果発表
 - ②表彰
- 九 閉会式(一六時二〇分)
 - ①万歳三唱
 - ②国旗降納
 - ③閉会宣言



おめでとー！ありがとうございます！

第二二回全国消防操法大会 小型ポンプの部 優勝 福崎町消防団！

(一面参照)

この度の栄えある兵庫県初の全国制覇にあたり福崎町消防団の大野孝朗団長より全国消防操法大会優勝にあたってのコメントと皆さまへのお礼の言葉をいただきました。

福崎町消防団

大野孝朗団長からのコメント
出場直前、兵庫県の応援団は、異様な緊張感が漂っていましたが、選手たちの表情は、不思議なくらい落ち着きはらっていました。何か大きなことをしてくれる予感がありました。
「よっしゃ！行こう」と気合をいれて操法が開始されました。競技中、大会に至るまでの様々な思いと、庄分団の魂の込められた操法を見ていると自然と涙が浮かんできました。

競技終了後、大型スクリーンに得点が映し出され、トップに躍り出ると応援団から大きな歓声が沸きあがり、あちこちで握手する姿や抱き合う姿が見られました。

最後の出場隊の得点が発表さ



歓喜の瞬間

れた直後、足の震えを止めるのに涙を堪えるので精一杯でした。

兵庫県勢として初、福崎町消防団初出場での優勝に一役を担ったことを幸せに感じるとともに、支えていただいた、福崎町長をはじめとする町行政の方々や福崎町消防団の諸先輩方、指導してくださった方々、関係各位への感謝の気持ちで一杯でした。最後に、庄分団員諸君に、周りの人を感動させる操法、魂の操法を披露してくれてありがとうございますと言って締めくくります。

お礼の言葉
この度、第二二回全国消防操法大会（小型ポンプの部）におきまして、初出場した福崎町消防団は兵庫県としても初めて優勝の栄冠を勝ち取ることができました。

福崎町消防団

井戸知事を表敬

兵庫県代表として初の快挙を成し遂げた福崎町消防団の出場隊員をはじめ嶋田町長、大野団長ほか一六名が二月九日に県庁を訪れ、知事に全国大会優勝の報告を行いました。

大野団長から全国大会優勝の報告がなされ、井戸知事から表彰状が贈呈されました。

知事からは「悲願の全国大会優勝誠にめでとーございませう。」と大野団長、出場選手にお祝いのご言葉を述べられました。

大野団長は「連覇を目指してこれからも練習に励みます。」と次の大会に向けての熱い決意を語っていました。

ました。

当初より掲げておりました兵庫県代表としての誇りを胸に「魂の操法」を展開した結果、嬉しいご報告ができましたことを幸せに感じますとともに、これまでご支援、ご協力を賜りました皆様方に感謝を申し上げます。

今回の経験を今後の消防団活動に活かしてまいりますので、益々のご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます、お礼の言葉とさせていただきます。

出場選手コメント

指揮者 城谷博紀

目標としてきた全国大会出場が、優勝という最高の結果で報告できることを誇りに思います。兵庫県代表として、皆様の期待に応えねばと気負いもありましたが、大会当日は落ち着いて操法を展開できたことが勝利に繋がったと思います。これまで苦しい思いもたくさんしてきましたが、各方面からのご支援に恵まれ、ようやくたどり着きました。

この度、第二二回全国消防操法大会（小型ポンプの部）におきまして、初出場した福崎町消防団は兵庫県としても初めて優勝の栄冠を勝ち取ることができました。



井戸知事との記念撮影

した。心より感謝申し上げます。

一番員 難波昌宏

大会の数日前から思いどおりいかず、一人ピリピリしているのを必死で隠していました。実際に大会でも一番緊張していたかもしれない。しかしながら、ミスがあるなかでもリカバーができたのが良かったと思います。得点がでるまでは不安でしたが、結果が出た瞬間ホッとしていました。

二番員 水田政晴

全国消防操法大会では優勝、さらに優秀選手賞まで受賞することができました。これも皆さまのご協力ご声援のお陰と感謝しました。

平成二二年度 秋の褒章伝達式

平成二二年度秋の褒章が二月三日に発令

消防団員として永年にわたり消防防災活動に献身的に努力し、消防の発展に大きく授与される藍綬褒章は全国で六七名、うち兵庫県では姫路市家島町消防団の中西団長が受章の榮譽に輝きました。

伝達式は平成二二一年一月二二日（金）にスクワール麴町「錦華」の間において平成二二一年秋の褒章伝達式が行われ、消防庁長官から代表者に褒章が伝達されました。

《兵庫県下受賞者(消防功勞)》

◎藍綬褒章

姫路市家島町消防団 団長 上西 一夫



しております。一発勝負の操法で先輩から教えて頂いたのは「練習量はウソをつかない。何回も練習して、練習した事を平常心で、そのまま大会でやるだけや！」でした。全国大会まで勝ち進み、優勝できたのは分団員のみならず、OBの方々の礎と厳しい指導があったからこそ結果だと思えます。勝ち取った全国大会優勝は兵庫県・神崎郡・庄地区の全ての関係者の努力の結果だと思います。

本当にありがとうございます。

三番員 岡本健司

地区大会から全国大会まで支援していただいた皆さん、本当にありがとうございます。中でも、毎回練習に付き合っていたいただいた指導者の皆さんには感謝しています。厳しく、丁寧に

第一五回危険業務従事者叙勲が平成二二一年一月三日に発令

平成二二一年一月三日に発令

教えていただいたお陰で、操法はもちろん、人としても成長させていただいたように思います。これからも連覇を目指して頑張りますので、ご支援ご協力のほどよろしく願います。ありがとうございます。

吸管補助員 西井文博

一年間にわたる訓練は大変でしたが努力して実つてうれしく思います。一番近くで番員の努力を見てきたので感慨深いものがあります。ここに至るまでには分団員全員の努力、OBのご指導、家族の理解、福崎町本部幹部の協力、県防災各位の方針、中播消防署職員の方々の厳しいチェック、どれが欠けても日本一になることは出来なかったと思います。いろんな意味で優勝のメダルの重みが尚更重く感じます。協力してくださった

叙勲の榮に浴された方々は、消防職員として国民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防御するため、永年にわたり著しく危険性の高い業務に精励するとともに、消防力の強化、充実に尽力され、消防の発展に貢献し、社会公共の福祉の増進に寄与されました。

受賞者は、全国で瑞宝双光章四二六名、瑞宝単光章一九四名、計六二〇名、うち兵庫県関係では、二一名の消防職員が受賞されました。

兵庫県下受賞者(消防関係)

◎瑞宝双光章

元神戸市 消防正監 有田 博行
元神戸市 消防正監 井上 繁夫

方々に感謝しています。

小型ポンプの部結果一覧

順位	種別	都道府県名	出場消防団名	総合得点	タイム(秒)
1	優勝	兵庫県	福崎町消防団	90.0	41.97
2	準優勝	岡山県	和気町消防団	89.0	41.80
3	準優勝	広島県	福山市消防団	85.0	42.09
4	準優勝	新潟県	新潟市消防団	85.0	44.47

平成二二一年一月三日に発令

元加古川市 消防監 大西 隆司
元加古川市 消防監 長田 英男
元北但行政事務組合 消防司令長 岸 俊郎
元小野市 消防監 田中 真司
元姫路市 消防司令長 中塚 哲郎
元神戸市 消防正監 南部 達夫
元神戸市 消防正監 西村 幸造
元姫路市 消防監 丹羽 慶治
元宝塚市 消防監 古野 末雄
元西宮市 消防監 前田 勝一

元姫路市 消防司令長 松原 康雄
元尼崎市 消防監 光石 恒明
元神戸市 消防監 皆木 喜一
元神戸市 消防正監 森本 宏
元北但行政事務組合 消防司令長 安井 文雄
元神戸市 消防正監 山本 忠利
元西宮市 消防監 米田 勝

元三木市 消防司令長 稲見 雅和
元朝来市 消防監 高見駿太郎

消防団今昔

74

消防出初式を前に

思うこと

伊丹市消防団副団長 久保 善一



伊丹市は、県の南東、猪名川と武庫川に挟まれたなだらかな丘陵地にあります。市の面積は二五、〇九平方キロメートル、人口は一九六、〇〇〇余人を数え、阪神間の中核都市として発展し、今年で市政七〇周年を迎えました。市の東部には大阪国際空港があり、先端技術産業が多数立地する一方、特産品の南

京桃をはじめ、潤いと安らぎを提供する植木産業も盛んで、江戸時代の酒造業や俳諧文学の栄えた地としての古き良き伝統と文化が息づくまちです。

本市消防団は、明治四二年「伊丹消防組」として発足し、昭和二三年「伊丹市消防団」として自治体消防体制となり、現在は、岸谷消防団長以下、一団本部六分団一〇二名で地域に密着した防火防災活動を展開しています。

さて、今年は局地的な集中豪雨が各地で多発いたしました。本市でも平成六年九月、ゲリラ豪雨に見舞われ、時間降雨量百ミリを超す雨量を観測し市内大半が水浸しとなり、災害救助法が適用されるという苦い経験もあり、身の引き締まる思いでありました。

また、今年は長引く猛暑により、熱中症で救急搬送された人の数が激増するなど、自然の異変と脅威を改めて感じる年となりました。

そんな、記録的な猛暑から一転、木々の紅葉を楽しみむ暇もないうまま冬の訪れとなり、今年も消防出初式の季節を迎えました。

本市の消防出初式は、昭和四〇年代までは小学校の校庭で行われていましたが、その後には関西屈指の渡り鳥の飛来地で知られる昆陽池公園で執り行われていきます。昆陽池公園は市民参加型の消防出初式として親しまれていることから、毎年二〇〇〇人を超す来場者で賑わっています。

わがまちの団長さん

172

わがまちの団長さん

南あわじ市消防団長 出口 智康



南あわじ市は兵庫県最南端の市であり、平成一七年一月一日に三原郡緑町、西淡町、三原町、南淡町が合併して誕生。合併後の人口は約五五、〇〇〇人となり面積、人口とも淡路島最大の市となりました。

南あわじ市消防団はこの南あわじ市誕生と同時に発足し、現在は四方面隊、五九分団、消防ポンプ自動車二四台、小型動力付積載車八三台、団員数二、一九〇人体制で日夜消防活動に精励しています。

出口団長は昭和六四年に旧三原町消防団に入団され、平成一〇年に退団。その後、平成一二年に同町副団長として再入団され、合併後も副団長を務め、平成二二年四月一日から第四代南あわじ市消防団長に就任されました。

合併後五年が経過しましたが、円滑な消防防災活動のため、旧町の垣根を越えた、災害



神戸女子大学在学の女性消防団員

防クラブ員の観閲行進や自主防災会の消火演技、消防職・団員による一斉放水などに加え、兵庫県消防操法大会出場団員によるポンプ車操法演技を実施する予定です。大会に向け、夜間や休日に訓練を重ねた成果を多くの市民に披露し、普段目にする

この少ない消防団活動を身近に感じて頂きたいと思っています。社会環境の変化に留まらず、四季の移ろいさえも不変ではなくなりつつある昨今ですが、消防の伝統と心意気は変わることなく守り続けたいものです。

地区通信

新しい力 大学生の地域貢献のかたち 神戸女子大学 在学団員 入団

女子大学生消防団員誕生

神戸市ではこの度、平成二二年四月一日付で消防団条例を改正し在学要件を追加。神戸市須磨消防団ではさらなる消防団の活性化を図るため、須磨区内在学の大学生に対して入団促進を働きかけ、一〇月一日付で神戸女子大学の四名の大学生の消防団員が誕生しました。女子大学から消防団員として入団し、密着した地域防災への貢献を目指した取組みは神戸市内で初めてとなります。

消防協力事業所表示制度に基づき「消防団協力事業所」表示証が交付されました。登録事業所では、市内で初めて大学が登録されることとなりました。

在学団員という消防団員

全国的には既に大学生の消防団員が活躍し、消防団活動の一躍を担っているところ。神戸女子大学在学団員においても然り、神戸市須磨消防団の新たな戦力として、若い活力と柔軟な創造性を活かして、これからの消防団活動や地域に貢献していけるという可能性を秘めています。実際の災害現場へ出動の機会は少ないと思いますが、防災イベント等での支援や防災啓発など市民向けの新たな広報活動等に取り組みしていく予定です。

梓にとらわれない地域貢献のかたち 今回の在学団員の入団にあ

われら若手消防団員

34

香寺町消防団に入団して

姫路市香寺町消防団 須加院分団 磯合 和貴



私は、平成二二年四月に香寺町消防団に入団しました。入団するまでは活動の内容も分からず、「少し面倒くさい」というような印象もありましたが、入団してからは、まず、小型ポンプの点検方法やホースの延長方法などを先輩方から教えて頂き、

改めて今日までこれらの先輩の方々が、「災害から地域の安全を守ってきたこと」を知ることができました。そして六月には、香寺町消防団で行われる消防操法大会に、私が須加院分団の二番員として出場することになりました。最初の頃には、週に数日程度の練習で、それでは選手達の呼吸すら合わず、一つ一つ型にするのがやっとでした。

しかし、先輩の方々に夜遅くまで付き合ってもらい、ご指導していただく間に、自分を含め選手一人一人に、「がんばって、絶対入賞してやる」という思いが芽生えてきました。それから防団の一員として、責任と役割を果たしていきたいと思っています。



消防団協力事業所表示証



ポンプ操法の披露

故郷を歩く

篠山市

篠山市は、高速道路の無料化実験で無料化されている近畿自動車舞鶴若狭道、大阪を起点とする国道一七三号、一七六号、姫路から京都間を結ぶ三二七号及びJR福知山線などのアクセスの良さから、京阪神から一時間ほどの観光地として、小京都として、また、居住エリアとしても注目を集めています。観光については、国指定史跡



西日本一の民謡の祭典「デカンショ祭」



城跡と相まって美しいさくら並木

「篠山城」を中心とした城下町の佇まいや、日本六古窯のひとつである「丹波焼」などがあり、季節ごとには、春は城跡周辺のさくらが城跡と相まってとても美しく、夏は西日本一の民謡の祭典「デカンショ祭」でにぎわい、秋には篠山一番の売りものである黒豆の枝豆、松茸、栗、米、山の芋などの味覚を求める人で一番の賑わいを見せます。



冬はこれで暖まって下さい。ボタン鍋！



大粒で味わいの濃厚な黒豆の枝豆

ひょうぶ安全の日のおひびき

兵庫県

阪神・淡路大震災から一六周年を迎える平成二三年一月一七日(月)に、風化しがちな防災意識を新たにするとともに、震災の経験と教訓を発信し、一・一七を忘れずに語り継ぐため、ひょうぶ安全の日のおひびきとして「一・一七ひょうぶごメモリアルウォーク二〇一一」「一・一七のつどい」「交流ひろば・ステージ」「防災訓練」を次のとおり実施します。多くのご参加をお待ちしています。

実施内容

- 一 一・一七ひょうぶごメモリアルウォーク二〇一一
 - ① 一般コース
 - ② 帰宅訓練コース
- 二 一・一七のつどい
 - ① 会場…人と防災未来センター慰霊のモニユメント前
 - ② 時間…一・一七時五分～一・二時三〇分(献花は、一七時まで実施)
 - ③ 内容…黙とう、県民のこぼれ、献唱、一・一七ひょうぶ安全の日宣言、献花など

三 交流ひろば・ステージ

- ① 会場…なぎさ公園
- ② 時間…一〇時三〇分～一五時
- ③ 内容…防災啓発展示、炊き出し、ミニコンサートなど

四 防災訓練

- ① 会場…なぎさ公園
- ② 時間…一三時～一五時
- ③ 内容…参加型防災訓練、海上防災訓練の見学など

問い合わせ先

ひょうぶ安全の日推進県民会議事務局(神戸市中央区下山手通五丁目一〇一)兵庫県復興支援課内
TEL 〇七八一三六二一九九八四

編集後記

今年も残すところあとわずかとなり、年末警戒や年明けには出初式を控え、皆様方におかれましては、普段にもまして、お忙しい日々を過ごされていることと思います。ご苦労さまです。

さて、今月号では、福崎町消防団の全国消防操法大会制覇の快挙、秋の叙勲、秋の褒章、危険業務従事者叙勲について栄えある叙勲の栄に輝かれた方々を掲載しております。

また、今月号へも各地区、各支部から多数寄稿していただき、ありがとうございます。いよいよ年の瀬、あともうひとふんばり頑張りましょう。

平成23年消防出初式日程表(1月実施分)

地区	実施日	市町名	開始時刻	場 所	地区	実施日	市町名	開始時刻	場 所
神戸地区	1月9日(日)	神戸市	10:00	メリケンパーク	西播磨地区	1月9日(日)	相生市	9:30	中央公園及びポート公園
阪神地区	1月8日(土)	西宮市	9:30	武庫川河川敷公園			たつの市	9:30	揖保川河川敷千鳥ヶ浜グラウンド
		伊丹市	10:00	昆陽池公園多目的広場			上郡町	9:30	上郡町役場駐車場
	1月9日(日)	尼崎市	10:00	尼崎市立中央中学校校庭		1月10日(月)	赤穂市	9:30	千種川河川敷公園
		川西市	8:30	川西市立川西北小学校及び川西市文化会館		1月16日(日)	太子町	9:30	太子町総合公園
		芦屋市	10:00	芦屋市立体育館及び川西運動場		1月6日(木)	豊岡市城崎	9:00	城崎小学校体育館
		宝塚市	10:00	宝塚市立末広小学校体育館	1月9日(日)		豊岡市豊岡	9:00	豊岡市民体育館
猪名川町	9:30	猪名川町文化体育館	豊岡市竹野	9:00			竹野中学校体育館		
東播磨地区	1月9日(日)	明石市	9:45	明石市役所周辺及び明石市民会館	豊岡市出石	9:30	出石文化会館ひぼこホール		
		加古川市	9:00	加古川市防災センター及び加古川市防災センター西側河川敷	1月10日(月)	豊岡市但東	9:30	但東市民センター	
		高砂市	9:30	高砂市野球場周辺及び高砂市総合運動公園	丹波地区	1月9日(日)	篠山市	10:00	篠山市立四季の森生涯学習センター
		加古郡(稲美町、播磨町)	10:00	稲美町立天満東小学校グラウンド		丹波市	8:30	丹波市中央公民館	
中播磨地区	1月9日(日)	姫路市	9:30	シロトピア記念公園	淡路地区	1月9日(日)	洲本市	9:00	洲本市文化体育館
		市川町	9:00	川辺小学校グラウンド			南あわじ市	9:30	三原健康広場グラウンド
	1月16日(日)	福崎町	9:30	田原小学校グラウンド			淡路市	10:00	淡路市防災あんしんセンター多目的グラウンド